

2014

市民サロン  
第3講

再発見!

# 庄内の食文化

\*市民サロン… 鶴岡高専と地域内研究機関等の研究者・技術者を講師に、各専門分野の最新情報をわかりやすく提供する市民講座です。どなた様もお気軽にご参加ください。

日時 **10**月**20**日(月) **18:30 ~ 20:30**

会場 **庄内産業振興センター 第2研修室** (鶴岡駅前マリカ東館3階)

受講料 **無料**

申込締切 **10月17日(金)** チラシ裏面の申込書に必要事項をご記入の上FAXでお申込み下さい。

## 講話 1 (18:30-19:30)

### 「Uターンで見えてきた庄内の食・農業・農村の魅力」

講師：東北公益文科大学 特任講師

地(知)の拠点整備事業庄内オフィス長補佐 **皆川 治 氏**

「地方消滅」を巡る議論がにぎやかになっています。私は、この春、農林水産省を退職し、家業である農林業を継ぐために東京からUターンしてきました。田植えの準備に始まり、湯田川孟宗掘り、ミズなどの山菜やだだちゃ豆の収穫作業を通じ、改めて庄内の食・農業・農村の奥深さを実感しています。大学講師として働きながら、日々、この地域の潜在力をもっと引き出すことができないか、考えています。



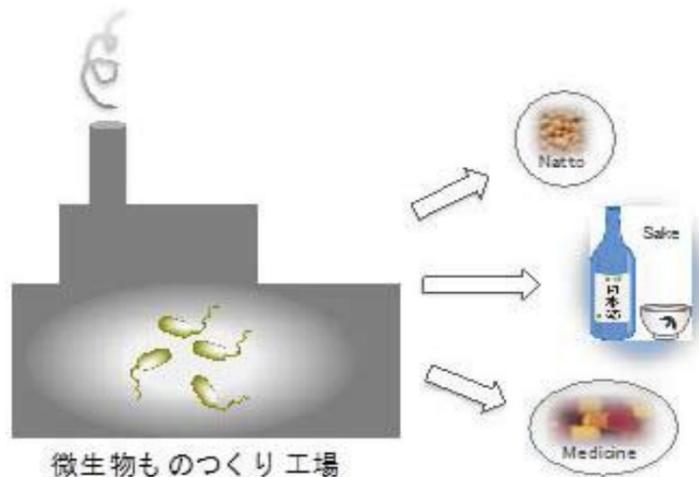
## 講話 2 (19:30-20:30)

### 「食と暮らしを支える微生物～小さな小さなものづくり工場～」

講師：国立高専機構鶴岡高専 総合科学科

准教授 **斎藤 菜摘 氏**

細菌やカビのような微生物は、私たちの身の回りに常に存在しています。例えば、土をスプーン一杯すくってみると、そこには1億個もの微生物がいるのです。これら微生物は、私たちにお酒や発酵食品などおいしいものを提供してくれます。一方で微生物は、人、動物、植物の感染症の原因にもなりますが、これらを退治する薬もまた微生物が作り出しています。本日のサロンでは、ミクロな生き物の秘めた力についてお話します。



#### ■お問い合わせ

鶴岡高専技術振興会 ((公財)庄内地域産業振興センター内)

鶴岡市末広町 3-1 (鶴岡駅前マリカ東館 3階)

TEL:0235-23-2200 FAX:0235-23-3615

URL:<http://www.shonai-sansin.or.jp/TKGS/index.html>

#### ■会場

